

トピックス

国内事業

シェアリングエコノミー協会と連携したさまざまな取り組みを開始

2017年8月から、一般社団法人 シェアリングエコノミー協会に加盟するプラットフォーム事業者を対象に、シェアリングビジネスに関わるさまざまな賠償リスクを包括的に補償する新しい専用保険の販売を開始しました。これまでの空間、スキル分野に加えて、ライドシェア等の移動分野の事業も新たに引受対象とし、シェアリングエコノミー認証取得事業者には業務内容やリスク実態に応じて割引を適用しています。

さらに、2017年10月からは、同協会と連携して、「シェアリングシティ^(※)」推進に向けた共同取組を開始しました。第一弾として、シェアリングビジネスに関わる自治体の賠償リスクも包括的に補償する業界初のシェアリングシティ対応型保険の販売を開始したほか、自治体向けに「地方創生支援メニュー」を提供しています。

(※)都市やエリア単位で時間、スキル、所有物などの資産を共有するコミュニティのことです。



シェアリングエコノミー認証マーク

HDI格付け調査「問合せ窓口」「Webサポート」で最高評価の「三つ星」を獲得

HDI-Japan(運営会社:シンクサービス株式会社)が主催する2017年度公開格付け調査の損害保険業界「問合せ窓口」および「Webサポート」において、最高評価の三つ星を獲得しました。

本格付けは、一般消費者と専門家が顧客の立場から企業の問い合わせ窓口やホームページを評価するものです。当社のカスタマーセンターにおける丁寧かつ親身な電話対応や、わかりやすいオフィシャルホームページが高く評価されました。

なお、三つ星獲得は、「問合せ窓口」で4年連続、「Webサポート」で3年連続となります。



中堅・中小企業向け新型サイバー保険の販売を開始

2018年1月から、あいおいニッセイ同和損保と共同開発した、中堅・中小企業向け新型サイバー保険「サイバープロテクター」の販売を開始しました。

本商品は、中堅・中小企業を対象に、3つのプランから選択いただく「プラン型」を採用し、わかりやすい商品設計となっています。最も幅広い補償のプレミアムプランでは、海外で損害賠償請求を受けた場合にも対応するほか、サイバー攻撃等により発生する公的調査対応費用や、被害拡大防止費用等も補償の対象としています。

サイバー攻撃の手法は日々巧妙化し、その規模は拡大傾向にあります。また、攻撃対象は中堅・中小企業にも広がりを見せていることから、本商品ではお客様の補償ニーズに幅広く対応しています。



「見守るクルマの保険」の販売を開始

当社ならびにあいおいニッセイ同和損保は、2018年1月から、「見守るクルマの保険」の販売を開始しました。

本商品は、独自に開発した専用車載器とスマートフォンを活用することで、高速道路の逆走や指定区域外の走行など、危険な運転を検知した場合にアラートを通知します。最新のテレマティクス技術により、安全運転をサポートするとともに、離れて暮らすご家族等にも運転状況をお知らせします。

その他にも、専用車載器が大きな衝撃を感知した場合に、自動的にコールセンターへ通知し、専任オペレータからドライバーに安否確認の電話連絡を行います。事故直後の初期対応やレッカー搬送の手配、お客様が自身で通報できない場合の救急車手配等、迅速かつ的確な事故対応をサポートします。



専用アプリ画面

多面的サイバーリスク評価サービスを開始

当社ならびにあいおいニッセイ同和損保、MS&ADインターリスク総研(以下、「インタ総研」)は、ベライゾンジャパン合同会社(以下、「ベライゾン社」)およびビットサイト・テクノロジーズ(以下、「ビットサイト社」)と協業し、2018年2月から、複雑化・高度化する企業のサイバーリスクを多面的に評価するサービスを開始しました。

ベライゾン社との協業では、84ヵ国4万件以上のインシデントデータ等にもとづき開発したリスク評価モデルを活用して、お客さまに回答いただく質問票の内容からリスクレベルをスコアリングします。ビットサイト社との協業では、「システム感染」「不具合情報」「ユーザー行動」に分類し、サイバーセキュリティレベルをスコアリングします。

また、これら最先端の知見を活用し、結果をレポートにて報告するため、お客さまはセキュリティ実態に応じた最適なリスクへの備えが可能となります。

さらに、インタ総研からは、改善が推奨される分野の新たなコンサルティングサービスも提供しています。



リスク評価結果レポートのイメージ

「1DAYレジャー保険」の販売を開始

2018年4月から、必要な時に必要な期間だけスマートフォンから24時間単位で気軽に加入できる「1DAYレジャー保険」の販売を開始しました。本商品は、「1日単位で合理的に保険に加入したい」「レジャーに必要な補償のみ欲しい」というお客さまニーズの高まりを受けて開発したものです。ハイキング・軽登山やゴルフなど、レジャー内容に応じた補償がセットされており、個人で加入する8タイプと幹事がまとめて加入する2タイプの計10タイプから選択いただけます。また、セブン-イレブン店頭にあるマルチコピー機からも加入できます。

海だ! 山だ! ゴルフだ!
1DAYレジャー保険

【業界初】「事業者向け個人賠償責任保険」の販売を開始

2018年4月に、無料の示談交渉サービスをセットし、さまざまな事業活動に応じて補償内容等をオーダーメイドで設計できる「事業者向け個人賠償責任保険」を業界で初めて販売しました。

昨今、相次ぐ自転車事故の高額な賠償判決により、個人賠償責任保険の関心が高まっています。また、事業者からはサービスを「利用している本人だけ」「利用している間だけ」、個人賠償責任保険をお客さまに提供したいというニーズが高まっています。こうした社会環境の変化を受け、オンデマンドで補償内容を自由に設計できる本商品を開発しました。

1DAY保険300万件を突破!

「1DAY保険」の契約件数が、2018年4月時点で累計300万件を突破しました。2015年10月の発売開始から2年7ヵ月での達成となりました。本商品は、若年層のカーライフに合わせ、スマートフォンやセブン-イレブン店頭にあるマルチコピー機から24時間単位で加入できる「借りた車専用の自動車保険」です。特に夏休みや春休み等、旅行やレジャーで親や友人の車を借りて運転する若年層を中心に、多くのお客さまにご利用いただいています。



「1DAY保険アプリ」画面

保険金不正請求検知ソリューション「フォース™」の導入

当社ならびにあいおいニッセイ同和損保は、フランスのスタートアップ企業であるシフトテクノロジー社との間で、2018年3月に、同社が提供する保険金不正請求検知ソリューション「フォース™」の導入に合意しました。今後、保険金システムの改修に合わせ、2019年4月以降、段階的に導入します。「フォース™」は、膨大な過去の保険金支払データをAI(人工知能)技術により分析することで、不正の疑いがある請求を迅速かつ効率的に検知するものです。世界17ヵ国で50社以上の保険会社・保険協会に採用され、国内では、三井住友海上とあいおいニッセイ同和損保が初めて導入します。これにより、昨今、社会問題となっている不正請求の削減に向け、保険金支払業務の高度化を支援し、これまで以上に迅速な保険金支払いを実現します。

「GK 見守るクルマの保険」のCMと、新企業CMのシリーズ展開を開始

2017年12月から、新自動車保険「GK 見守るクルマの保険」のCMを放映しています。CMでは父親役に俳優・小林薫さんを起用し、離れて暮らす親子がそれぞれを想う気持ちを表現しています。本CMは、「GK 見守るクルマの保険」を通じて、改めて家族の絆を感じるきっかけになってほしいという想いを込めています。

また、2018年3月からは、俳優・大泉洋さんを起用した新しい企業広告シリーズを展開しています。「時空保険探査部」に所属する大泉さん演じる当社社員が、さまざまな時代や場所で損害保険の歴史や存在意義を調査するストーリーになっています。



道下美里選手が世界新記録を樹立!

当社パラアスリートの道下美里選手が、2017年12月に山口県防府市で開催された「第48回防府読売マラソン(女子IPC登録の部)」に出場し、T12クラスの部において、2時間56分14秒の世界新記録を樹立して優勝を果たしました。これまでの世界記録を2分以上更新する見事な成績を収めました。



(写真提供: アフロスポーツ)

海外事業

シンガポール損害保険会社First Capital社の買収完了およびFairfax社とのグローバル・パートナーシップの締結

2017年12月に、カナダを拠点とする大手保険・金融グループであるFairfax Financial Holdings Limited (以下、「Fairfax社」)傘下でシンガポール最大の損害保険会社であるFirst Capital Insurance Limitedの買収手続きを完了し、商号をMS First Capital Insurance Limited (以下、「MS FC社」)に変更しました。

本件買収により、当社はシンガポール市場No.1のシェアを誇る損害保険グループとなりました。また、アジアのローカル企業分野の引受に強みを有するMS FC社と、日系企業やリテール・中小企業分野に強みを有する当社との間で、ポートフォリオの高い補完効果が見込まれます。MS FC社は、単一の保険会社としては、ASEAN地域でもトップクラスの保険料規模と収益を誇り、当社はASEANトップのポジションを確固たるものとししました。

また、Fairfax社とグローバルなパートナーシップ契約を結び、再保険、商品・サービスやデジタル技術分野での協業を推進し、両社のさらなる成長と企業価値の向上を目指します。

中国交通銀行傘下の交銀康聯人寿保險有限公司へ出資

2018年5月、中国の交通銀行傘下である交銀康聯人寿保險有限公司の持分37.5%を、豪州の大手銀行コモンウェルス銀行の生命保険子会社Colonial Mutual Life Assurance Society Limitedから、約747億円で取得することに合意しました。

中国は世界第3位の生命保険市場であり、今後、さらなる成長が見込まれています。当社は、中国五大銀行の一つである交通銀行を合併パートナーとすることで、強固な顧客基盤を持ち成長性の高い同行の窓販チャネルを獲得し、今後の強力な事業基盤確保と安定的な成長が期待できます。